

第1回 港区学校情報化アクションプラン策定支援業務委託事業候補者選考委員会議事録

日 時	平成29年1月31日（火） 8:45～10:00
場 所	教育委員会室
委 員	委員長 益口 清美 教育委員会事務局次長 副委員長 佐藤 雅志 教育委員会事務局庶務課長 委 員 山田 康友 教育委員会事務局政策担当課長 委 員 新井 樹夫 教育委員会事務局学務課長 委 員 渡辺 裕之 教育委員会事務局指導室長 委 員 若杉 健次 総務部情報政策課長
事 務 局	教育委員会 庶務課 庶務係

【議事要旨】

	1 開会 （委員長あいさつ等）～省略～ 2 議事進行 （1）港区学校情報化アクションプラン策定支援業務委託の仕様書について （資料説明）～省略～ <質疑応答>
事務局	
委員長	仕様書、計画書は、何部必要ですか。
事務局	100部程度必要です。
委員長	100部で足りるのですか。
事務局	経費の観点から、CDで納品にして、学校へも印刷したものを配りたいという話もありますので、随時要求に答えられるよう、データだけ納品してもらい、印刷は別の業者に印刷発注するか、事務局で印刷するか必要な冊数によって対応します。
委員長	では、納品書1部とCD-Rで出してもらおうわけですね。A4判と書いてあるのは何ですか？
事務局	素案や他のものは紙で納品しますが、最後の港区学校情報化アクションプランについてはデータだけ納品してもらいます。
委員長	お金とかかわることだから、明確にしておいてください。
D委員	仕様書のことは、事前に指導室と調整したのですか。
事務局	仕様書は指導室にも送付しました。
D委員	私が事前に見ていなくて申し訳ないのですが、アクティブラーニングの説明がありました。次期学習指導要領の改定の中にプログラミング教育のことが入ってきているので、⑤は、そちらの文言も入れた形に変える必要があると思います。
事務局	修正します。

D委員	<p>まだイメージしにくいので、次期プランに何を求めていくのか、指導室として考えてみたいと思います。事前に準備していなくて申し訳ありませんでした。</p> <p>(2) 港区学校情報化アクションプラン策定支援業務委託事業者募集要項について</p> <p>(3) 審査基準について</p> <p>(4) 事業者選考に係るスケジュールについて ※まとめて一括審議 (資料説明) ～省略～</p> <p><質疑応答></p>
事務局	
C委員	<p>本件のヒアリング経費は事業者負担というのは、どこに書いてあるのですか？</p> <p>6ページの⑦見積書(様式自由)の2番目の●のところですか。</p>
事務局	
C委員	<p>アンケートの規模とかヒアリングの回数とかは、細かく書かないのですか。</p> <p>これは、我々の評価には入らないのですよね。評価外だから、ちゃんと決めておこなうてはいけないじゃないですか。たとえば、2,000人規模で無作為抽出するとか、全校で何人、ある学年で何人とかがあると思うのですが、何もないと、1校1人に聞いてもアンケートだと言う事になってしまいますよね。</p>
委員長	
C委員	<p>その辺が一番指摘されるところなので。アイデアはいいと思うのですが。</p> <p>規模を書いておかないと、相手の考え方次第になってしまうので、ちゃんと書かないといけませんね。</p>
委員長	
事務局	<p>指導室と調整して規模を明記します。</p>
委員長	<p>こちらの委員会では、全くノータッチのところなので、ちゃんとやっておかないといけません。</p>
C委員	<p>金額も全く違ってきますから。</p>
事務局	<p>このほかに、情報機器の更新等もあります。今入っている機器がどういうもので後どのくらいの使用に耐えるのか、次に入れる製品をどうするのか、また、基本的にシステムの入替えには必ず市場動向調査を行うと聞いています。それと、国の動向の情報収集にもかなり費用がかかるので、その辺も含めて、こちらで希望するアンケートやヒアリングをどれくらいの規模でするのかを記載します。</p>
C委員	<p>人に何かを聞いたりするにはお金がかかりますからね。</p>
委員長	<p>その費用もこの中に入っているのですか。</p>
事務局	<p>入っています。</p>
委員長	<p>普通、アンケート調査は別に見積もりをとるのですよね。経費と一緒に入れてしまうと、アンケート調査の規模や費用について、審査員は全く知らない中でやることになるのですよね。全然知らない中で、我々が見るのは7ページのところだけですよね。</p>
事務局	<p>費用がかかることについては、どこに書いてあるのですか。</p> <p>システムの関係につきましては、仕様書の4番、委託内容の、(1)⑦推進体</p>

	<p>制等の整備と（２）整備事業費や運用経費の算出と妥当性の評価、というところに入っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>どのような方法で行うか、ということは入らないのですね。入れなくてもいいですか。</p>
<p>C委員 委員長</p>	<p>記載を整理した方が良いと思います。</p>
<p>E委員</p>	<p>他にありますか。</p>
	<p>2つありまして、ひとつは7ページの審査基準の審査項目の中で、1 事業実績●類似業務の実績というところで、教育委員会の情報化に係る実績があるということによろしいですか。後ろの、様式（6）事業実績というところがあって、発注機関のところ（事業者）と書いてあるので、国の取引についても、ここで記載されてしまうと、後で評価に影響してくると思うので、発注者は限定した方がよろしいかと思えます。</p> <p>もう1点は、審査基準で、港区の実情を踏まえたという表現を入れたりするのですが、これは検討されているのかどうか。ここに書いていないと、応募者が、その評価のポイントを知らないと言う事になってしまうので、後々採点で出てくると思いますので。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>まず、事業実績から確認します。事業実績は事務局採点ですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>そうです。</p>
<p>事務局</p>	<p>基準は5の2ですね。5の2の基準がいかを見ればいいのですね。事務局採点だから、自信を持ってやってもらわないと。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>事業実績の内容で、●類似事業の実績（教育委員会の情報化）となっておりますが、（学校教育の情報化）と訂正させていただきます。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>他区でも、こういうものを作っているのですか。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>あまり作っていないと思います。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>あまり実績がないなら、点数をつけられないのではないですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>同じ23区で、実績のある業者がいるとすれば、他の地方都市で実績があるよりは、港区に近いので、そちらの点数を高く配点しています。基本的には、中核市規模以上ということで実績を記載してくるのではないかと想定しているので、そちらの点数を高くしようと考えました。</p>
	<p>どうですか。わたしは、もっと明確にした方がいいと思いますけれどね。学校教育の情報化って、そうそう23区で義務化しているわけではないものだとすると、もうちょっと幅広にとった方がいいと思うのですが、みなさんの考えを聞きたいです。これに特化すると、実績のある区を我々も選ぶしかないのですか。</p>
<p>A委員</p>	<p>学校以外の情報化プランを手掛けたところもあるわけだし、学校の情報以外の何かを手掛けているところもあるかもしれません。そういうところを全部排除したら、23区で実績のある業者が通ってしまいますよね。</p>
	<p>学校教育の情報化、あるいは、です。</p>

委員長	<p>学校教育の情報化、あるいは、なのですね。実績について、どういう意味なのですか。</p> <p>23区で1個実績があればと良いということ、レアなケースですね。2個なら5で、1個だったら4で、30個だったら5ということですか。4が1個のみ、2個以上なら100個でも5なのですか。それで、3は中核市規模ですか。</p>
事務局	<p>町村ではないところです。</p>
委員長	<p>23区以外のところで1,000個実績があるより、23区で1個でもやっていたらいいのですね。おかしくありませんか。</p>
事務局	<p>このあたりは前回の計画を参考にしていますので、修正したいと思います。</p>
委員長	<p>中核市でたくさん手掛けているところと、23区で何かひとつでも手掛けているところと、どちらが上かと比べるのですか。ここは、少し考え直してください。</p>
A委員	<p>数だけではなくて、情報化などは、期待感といいますか、取組みの方向性の違いなどがありまして、その自治体で背景が違うところで、それをそっくりもってこれるのか、というとなかなか難しいと思います。</p>
委員長	<p>それは無理でしょう。無理なのはわかるけれど、何十個と1個を比べるのはおかしいです。2は23区を含み、どこかで学校教育の実績があればいいと。そうすると、2と5の違いはですか。</p>
事務局	<p>5は23区で、2は中核市規模です。</p>
委員長	<p>そんなことは、どこにも書いてないです。</p> <p>いずれにしても、1個とたくさんやっているところを比べるのはどうでしょうか。4なんてひとつも無いと思いますよ。</p>
C委員	<p>事務局採点の難しいところですね。ぜひ、ヒアリングをしてみたいところではありますね。</p>
委員長	<p>1次審査の採点の会議までに、みんなに説明できるようにしてください。</p>
事務局	<p>はい。検討します。</p>
委員長	<p>その他、質問はありますか。</p>
E委員	<p>提案内容の港区の実情を踏まえ、というところはどうしますか。</p>
委員長	<p>提案内容は、様式もないけれど、何もなくていいのですか。全く自由で項目もなくて、100点以上もつくのですよ。</p>
事務局	<p>提案内容については、審査基準のところに書いてあります。この内容について、基本的な考えを記載してくださいという記載になっています。</p>
委員長	<p>何を提出させるのか、がまずあって、それについて理解しているかどうかを我々が見る基準なのですよ。まず、何をださせるのですか。</p>
事務局	<p>当初考えていたのは、2つあります。まず、ホームページで現行の計画をダウンロードして見てくださいと記載をしたので、業務の目的と内容を理解しているかというのが一つ、もう一つは、理解しているのであればそこに問題点はないか、もしあれば、それを書いてくださいというものです。</p>
委員長	<p>理解しているかどうか、何をどう書くのですか。理解しています、と書くし</p>

	<p>かないのではないですか。こちらの基準を理解しているかというのはあるけれど、提案として、何を提出させるかなのですよ。様式はなくてもいいけれど、提案内容は必要です。提案内容は何を提出させるのですか？理解していますか？ということなのですか。</p>
事務局	<p>現行の計画を理解して、港区の現状を理解した上でないと、次の計画が策定出来ないということがあります。それで理解度という言葉を入れているのですが、次期プランにどんなものを持ってくるのか、現状こういう計画で、計画通り機器が導入されていて、それを使いこなすための仕様書になっていますので、次期学習指導要領の内容を踏まえながら、すでに導入したICT機器をどのように活用する計画を立てるのが、一番知りたいポイントです。ただ、それには現行の計画を理解しておく必要があります。</p>
委員長	<p>提案の内容をどうするのか、を聞いているのです。理解度をださせるのはおかしいでしょう。</p>
事務局	<p>本業務を実施する上での課題が何かと言う事等を統一した形で提案してもらい、審査しやすいようにします。</p>
委員長	<p>とにかく、提案内容が何なのかが全くわかりません。理解度を出させるって、「理解しています」というしかない、あるいは、現行計画をまとめたものを出させるしかないでしょう。次期計画に関するポイントを出させて、そこを我々が、採点するのですね。</p> <p>それから、提案の具体性とは、どういう意味ですか。</p>
事務局	<p>具体的な進め方等です。</p>
委員長	<p>そんなことはどこにも書いてないじゃないですか。</p>
C委員	<p>すべて自由意見にしようとするからダメなんで、ある程度こういう方向に誘導したいという項目をいくつか出して、その他自由意見も書かせて、その中に、具体性があるか、理解度があるかを評価する。</p>
委員長	<p>これは前回と同じですか。</p>
事務局	<p>前回とほぼ同じです。</p>
委員長	<p>前はどんなのが出たのですか。</p>
事務局	<p>前は最初の計画でしたので、港区にはどのように機器を入れるか等であり、今回とは少し違う形になります。</p>
委員長	<p>これは、提案内容じゃなくて、審査の基準ですね。あとは自由に出させて、こういう基準で審査するということですね。それならわかります。</p> <p>それで百十何点ですよ、ということですね。ポイントを出しなさいならわかるけれど、ポイントをとらえているかを出すというのはいかがなものでしょうか。</p>
C委員	<p>さっきいったプログラミングは当然入るでしょう。今の機器を使って、どういう方向性でプログラミング教育をするか。それ以外に自由意見で、こういうものがある、こういう風にやっていきたいということで、差がつくでしょう。</p>

委員長	基準だけあって、あとはまったくフリーなのね。これでは審査出来ないですよ。普通は質問と視点があって、それをひとつひとつ審査していきますが、どこに何が書いてあるかわからないのに点数をつけなさいと言われても。
C委員	普通は、提案してもらいたい理想の状況が必ずあるんです。それが強いからプロポーザルをやるわけだけど、それが見えてこないですね。
委員長	普通は、計画策定をやる上での方針を出しなさい、次は、港区の現状と課題を出しなさい。そういう提案をさせます。
C委員	そうですね、われわれも出し、相手にも自由意見として出させる。参考になりますからね。
委員長	その次に、計画策定にあたっての国との整合性、方向性を出しなさい。アクションプランについての考え方を示しなさいとかね。
C委員	範囲が広いから難しかったかもしれませんね。通常はもっと細かいことを確定して、それで誘導していくものですが。
A委員	いろいろありがとうございます。 事業者になった立場でいけば何をどうすればいいのか、勝手に作るのでしょうか、提案内容とすると、現行の計画を、どう事業者が見て、そこから課題が出てくるだろうという事が挙げられます。それで、その課題に対する対応策。それがまさに、提案内容からすれば、基本計画の評価、課題、課題に対する改善策は何なのか。その実現性、実行性をしっかり出す、それが提案になると思います。それを評価するときは、こういった指針で評価する。表現が不十分で申し訳ありませんでした。プランの目的というのがあるので、それを踏まえれば、何でも好き勝手に、ということにはならないと思いますので、何を出せばいいのかを、具体的に表現していきたいと思います。様式もひとつ示した方がいいかと。
C委員	項目がしっかりとおさえられれば、必要に沿って提案してくるかと思います。
E委員	項目は整合性があつたほうが採点しやすいし、評価しやすいです。 提案です。項目だけ出されるようでしたら、さきほど進み方というお話も出たので、管理スケジュールや業務の実施体制等も入れるやり方もあると思います。
委員長	では、このところは、提案項目を出していただくということによろしいですか。視点はこんな感じでいいですか。ちゃんと理解しているかということと、次期計画は何をポイントとするかということですか。
A委員	現状の課題と、先を見据えた何に取り組むかをおさえているか、ということですよ。
委員長	それがポイントなのか。私は重点とかそういうことかと思いました。
C委員	重大な部分を理解しているか、ですよね。
委員長	漠然としていると、取り方が違ってきてしまう。後はスケジュールを書いてもらうとかそういうことなのですか。とにかく、何を提案させるか考えてくださ

	<p>い。システム系だから違うのかもしれないが、採点しやすいようなことで出してください。</p> <p>他にありますか。</p>
委員E	<p>確認です。様式集の中に、セキュリティ関係の記載がありまして、区が提供する資料等は、とあるのですが、実際に提供する資料というのは、概略的なものですよね。ネットワーク構成図、システム構成図等をイメージしているのだが、応募要項の中で、応募書類を区のホームページからダウンロードできるとありました。様式のことだと思いますが、セキュリティ要件を含むようなものは、来た人にだけ渡した方がいいと思います。</p>
事務局 委員長	<p>分かりました。</p> <p>今まで4年だったけれど、3年にするのですよね。4年計画を3年にするのは、どこで仕切っていますか。</p>
A委員 委員長 事務局 委員長	<p>教育情報化推進会議です。</p> <p>教育長が委員長で、そこで決めたのですね。その時の資料はありますね。長期計画にはしないという事と、計画のタイミングを基本計画等と合わせるという事を資料とともに説明しています。</p> <p>分かりました。もう一つ、業務の目的ですが、ここをきちんと整理してもらいたい。ICT機器、学校ネットワーク、校務支援システムをさらに活用することと、計画的に整備更新すること、これがまず一つ。もうひとつが、教員の指導力向上と児童生徒の理解のための授業の実施、ICTの活用能力の向上を継続的に推進する。これが二つ目ならば、そういう風に分けた方がいいと思う。学校の事務系のシステムと、子どもたちのための学習向上のためのシステムは、まったく違う。それが一緒になっている気がするので、分けた方がいいと思います。事務の負担軽減のためのシステムと、教育のためのシステムと二つあって、両方とも機器整備が終わったので、活用に入っているということ、大きく分けて二つでいいのですね。</p>
A委員 委員長	<p>事務系というより、環境整備、機器整備、ハード的な部分と、それを生かしていくという意味では、ソフト的な、そういう意味で二つに分かれると思います。</p> <p>私は、事務系のものと、学力向上のものと、分けた方がいいと思ったのだけれど、機器系のことと、それを活用するという二つに分ける。だとすると、最初のところは、機器系を更新する。子どもたちの学力向上のための機器はどこに入るのですか。ICT機器は子ども達の学力向上のものをさすのですか。校務支援システムのICT機器ではないのですか。</p>
A委員 委員長	<p>総称になっていますね。</p> <p>だから、並列にするのはおかしい。文章をもう少し考えてください。</p> <p>そのほか何かありますか。</p>
C委員	<p>現行のアクションプランは4年間の計画ですか。次は3年間、見直すのではなく全く別なのですか。</p>

事務局 C委員	見直しではなく、今回は新たに策定するものです。 新たに3年間を策定ですか。学校教育推進計画とか、教育の計画は、6年間のうちの後期3年ですよ。全く別なのですね。
事務局 委員長	別です。 教育情報化推進委員会で決めたのですね。
事務局 C委員	そうです。 分かりました。
事務局 C委員	情報機器の技術の進歩が速いので、3年にしています。 そういうことですね。
委員長 E委員	区の情報化計画はどうなっていますか。 6年計画を3年で見直します。
委員長 C委員	今回は3年で計画して、次回で時期を合わせればいいと思います。 見直しと新規だと内容が違うと思ったので。新規であればこれで十分です。
委員長 A委員	ここは、文部科学省の方向性が見えないと、ただの作文になってしまうので、今回は次期学習指導要領をきちんと見極めないといけないと思います。
事務局	学校教育推進計画にICTを活用した教育の推進が記載され、来年度後期の見直しのため、その期間にも合わせています。
委員長	とりあえず、今一次の採点のところまでみていただいて、どうでしょうか。 二次の採点はどうですか。これは、一次と全く同じですか。これは視点ですよ。プレゼンがありますか。
事務局 委員長	あります。 では、プレゼンでは一次の内容を説明してもらえばいいですね。 5の3はどうですか。積極性、姿勢、論理的か、的確に答えているか、港区の特性をとらえているか、具体性があるか、実現性があるか、でいいですか。点数は何点。10点、10点、10点、35点、35点。点数割合はどうですか。
事務局 委員長	内容重視です。 点数が偏りすぎている気がするので、下を30点、30点にして、上を15点、15点、10点とかではどうですか。
事務局 委員長	分かりました。修正します。 では、基準はいいですか。二次審査の内容のところは分かるようにしておいてください。
事務局 委員長	あとは、スケジュールについて、資料6をご覧ください。 どうですか。第2回はいつですか。
事務局 委員長	3月2日です。 議会は何をやっていますか。大丈夫ですか。
事務局 委員長	大丈夫です。 よろしいですか。 以上で、第1回選考委員会を終了します。